

# 地域医療連携だより

Vol.201  
R2.2

長浜赤十字病院 地域医療連携課  
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7  
TEL0749-68-3314  
FAX0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター  
地域周産期母子医療センター  
地域災害医療センター  
滋賀県地域がん診療連携支援病院  
基幹原子力災害拠点病院



立春の候、貴院におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素より当院の地域医療連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



## 国際緊急援助隊・感染症対策チーム サモア独立国 活動報告

社会課長 金澤 豊

2019年12月にサモア独立国より我が国に対し支援要請があり、国際緊急援助隊・感染症対策チーム2次隊として、12月16日から29日の間、サモア独立国において医療支援活動を行いました。参加スタッフは日本から医師3名、看護師4名、薬剤師2名、JICA調整員1名と現地通訳として医学生2名で構成され、首都から車で1時間ほど離れたLeulumoega地区の医療施設において、サモア側および他国医療チームの医療従事者と協働し、麻しん患者(主に乳幼児)の外来診療とケアを実施しました。看護師隊員は全員が医療チームとしての派遣経験があり、救急看護・ICU看護の経験者であり、感染症内科医師の診療リーダーを中心にLeulumoega地区病院(LLM)・Faleolo医療センターへ配置され、変則勤務体制で効果的な診療体制の確保に努めました。

LLMは麻疹対応・Faleolo医療センターは麻疹以外の対応に役割が分類され、麻疹および麻疹疑いと診断される受診者は、LLMに紹介されました。地元のカルテは村単位で集約され、世帯主単位に整理されておりカルテ室での検索に時間を要しました。高熱で受診する小児には、経口ビタミン投与と経口補水液投与(アイス提供、服用説明)を行い、一日の活動結果は、WHOで推奨されているMDS(Minimum Data Set:カルテ等診療記録)により集計され国際機関に報告が行われました。麻疹以外の疾病や救急対応症例(溺水・重症肺炎・多重事故外傷)も搬送され、その対応にも柔軟に対処し、結果として約200人の傷病者のケアを行うことができました。今回の派遣にあたりご報告申し上げます。



### ～新任医師のお知らせ～

皮膚科 古田 浩大 先生  
(フルタ コウダイ)  
2/3(月)より診察開始

産婦人科 宗 万紀子 先生  
(ソウ マキコ)  
2/18(火)より診察開始

循環器内科 植村 裕樹 先生(非常勤医師)  
(ウエムラ コウキ)  
2/5(水)より診察開始

よろしくお願いたします。



### ～退職医師のお知らせ～

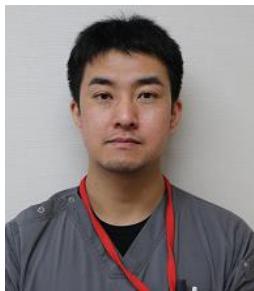
皮膚科 野々山 翔子 先生

お世話になりました。



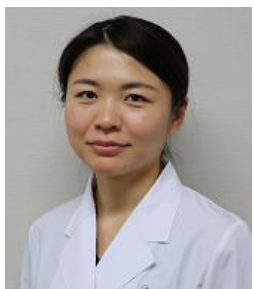
## ◆◆ 新任医師よりご挨拶 ◆◆

よろしくお願いいたします



### 小児科 森 和徳

令和2年1月より長浜赤十字病院で勤務させて頂いております、卒後4年目の小児科の森和徳と申します。甲賀の出身で滋賀医科大学を卒業後、同大学で初期研修医として2年間、小児科後期研修医として1年半勤務しました。その後3か月間の紫香楽病院勤務を経て長浜に赴任いたしました。技術・知識ともに未熟ですが、湖北地域の医療に貢献出来るように精進いたします。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



### 泌尿器科 森 友莉

1月より赴任させて頂きました泌尿器科の森友莉と申します。平成28年度滋賀医科大学卒業後、滋賀医科大学で初期研修を終え、泌尿器科医として附属病院で勤務し、医師4年目です。経験も浅く新天地での日常業務には戸惑いも多く、先輩方からのサポートに感謝する日々です。今後ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、できるだけ早く地域の医療への貢献ができるよう日々の仕事を大切に研鑽を積みたいと思っております。皆様ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



### 耳鼻咽喉科 川北 憲人

令和2年1月より長浜赤十字病院へ赴任させて頂きました、医師3年目・耳鼻科医1年目の川北憲人と申します。出身は滋賀県栗東市で滋賀医科大学を卒業した後、同大学附属病院で初期研修医・耳鼻咽喉科後期研修医として勤務しておりました。まだまだ経験不足であり、皆様にはご迷惑おかけすることも多々あるかとは思いますが、精一杯頑張りますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

## ◆◆ 研修会等開催のご案内 ◆◆

### ★ 第3回地域連携学術講演会

日 時：2月10日(月) 18時～19時  
場 所：2号館5階 大会議室北  
テーマ：「眼科救急疾患の初期対応」  
講 師：東近江市立能登川病院  
昂会アイセンター  
センター長 米田 一仁 先生  
眼科医長 野口 敦司 先生

### ★ 第85回消化器カンファレンス

※日本医師会生涯教育 1.5単位 CC:15  
日 時：2月13日(木) 18時30分～  
場 所：2号館5階 大会議室南

### ★ 第4回地域連携学術講演会

日 時：3月19日(木) 18時30分～20時  
場 所：2号館5階 大会議室北  
テーマ：①製品紹介「アミティーザカプセル」  
最新知見（マイランEPD合同会社）  
②特別講演  
「便秘症治療と胆膵内視鏡治療の最前線」  
講 師：②滋賀医科大学附属病院 消化器内科  
病院准教授 稲富 理 先生

## ◆◆ 活動報告 ◆◆

### ★ 第11回湖北地域小児リハビリテーション研修会

(12月21日開催)

愛知県岡崎市で小児専門の訪問看護ステーションを運営されている安井 隆光 先生（理学療法士）を講師にお迎えし、「明日から実践！小児リハビリテーション」をテーマにご講演頂きました。

小児疾患においては、対象とする本人だけでなくそのご家族や関係機関など支援の範囲は多岐にわたり、改めて信頼関係を築くことの大切さや多職種連携の重要性を考えることのできる内容でした。

令和元年5月より全11回（14講座）開催してきた小児リハビリテーション研修会も今回で最終回を迎え、延べ287名の方にご参加頂きました。今回の研修会を通して一人でも多くの方が子どもさんやそのご家族に関わって頂き、湖北地域全体での支援体制が構築できればと思います。

